



群馬県甘楽郡甘楽町  
 大馬路小幡甲852  
 甘楽町役場電話(小幡)44  
 発行所  
 編集 総務課 広報係  
 印刷所 誠確堂印刷所

7月の動態

人口	14,925人
男	7,152人
女	7,773人
世帯	2,678世帯
転入	16人
転出	27人
出生	21人
死亡	10人

- 8月の納税
- 一、陸稲 共済掛金
  - 二、初秋蚕 共済掛金
  - 三、保 険 税 第三期
  - 四、町 民 税 第二期
  - 五、小幡簡易水道使用料 第二期
- ◎納期内完納は、奨励金がでる。延滞金をとられない。いちばんとくです。

### 昭和三十五年 財政事情公表さる

#### ますます良くなる納税

**6月末現在**  
 八月一日に甘楽町の財政事情が公表されました。この公表は主として本年一月一日から六月三十日までのもので、本年度と前年度とにわかれて、一般会計の収入支出、特別会計の経理の状況等が明らかにされています。  
 この中で、いちばん目につくものは、町税の納入率が非常によくなっていることです。この町税収納状況は別記で示して

例をとると、四月の軽自動車税、六月の町民税、固定資産税の各一期では、その督促状を交付したときの納入割合を前年同期と比較してみると、次の表のとおり上昇しています。  
 これは、納税者が税の重要性を理解してくれたことと、納税組合関係者のご協力によるものと

### 本年度の予算額 八千六百万円に

本年度の当初予算については前にお知らせし、そのときに予算を中心として基本方針を知らせていますので、今回はその方針に従って各種事業が着々実行され、第一中学校の建築、また、小幡の道路工事は急速にすすみ、街路の形態がわりつつあります。  
 当初予算決定後五月二十九日の議会で約七百三十万円の追加予算が決定され、新しく、新市

### 納税百%達成 夢ではない

このように年をとつたり、あるいは身体に障害ができたり、生計の中心である夫に死なれたりしたとき、生活のよりどころとなる国家の保障、年金制度は、現在一定の条件を備えた雇用者、たとえば会社、工場、官庁などに勤めて

### 国民健康保険の状況

特別会計の国民健康保険は、当初予算以後変更はありませんが、収入済額では事業勘定、直診勘定とも繰越金が予算額を大きく上まわっています。すなわち、事業勘定の繰越金予算額百一十七万七千円に対し、百七十四万五千九百七十円が収入され、

### 年々ふえる老人 年金制度が必要なわけ

日本人の平均寿命は年々伸びる傾向にあり、したがって人口構成はだんだん老齢化の現象を示しています。すなわち、総人口に対して六十五才以上の老人の占める割合は、昭和五十年には七・七%ですが、昭和五十年には七・六四%、七十年には一・一%、九十年には二・〇%、九五〇年には二・五%とふえる見込みで、

### 簡易水道の会計 分担金未納 四十二万円

小幡簡易水道、天引・金井簡易水道ともに、当初予算に対しては、収入済額は事業勘定、直診勘定とも繰越金が予算額を大きく上まわっています。すなわち、事業勘定の繰越金予算額百一十七万七千円に対し、百七十四万五千九百七十円が収入され、

### 農業共済事業の会計

この事業は、本年四月一日から町で行なっていますが、その後の掛金等の納入状況は非常によく、予算に対する収納率を昨年と比較してみますと次のとおりで、良好な成績がわかりました。このほか、支出等は予算に従って履行されていますので、こまかいことは省略します。

### 掛金の収納状況

前年と本年度の共済掛金の納入率を比較してみると、いずれも六月三十日現在で次のとおりです。かつこ内は前年度

△家畜掛金	四四・一%
△賦課金	三三・二%
△賦課金	(五・〇%)

### 七%も上昇した保険税

国民健康保険税の納税は他の税金同様その納入は非常によく

### 昭和34年度の決算見込

一般会計	歳入	6.449万円
一般会計	歳出	6.086万円

昭和34年度の一般会計、特別会計の決算見込み額は次のとおりです。

△一般会計	歳入	64,690,858円
△一般会計	歳出	60,867,513円
△一般会計	差引残額	3,823,345円
△国民健康保険会計	歳入	16,595,202円
△国民健康保険会計	歳出	14,849,232円
△国民健康保険会計	差引残額	1,745,970円
2 直営診療所勘定	歳入	2,552,086円
2 直営診療所勘定	歳出	2,237,270円
2 直営診療所勘定	差引残額	314,816円
△小幡簡易水道会計	歳入	2,258,355円
△小幡簡易水道会計	歳出	980,643円
△小幡簡易水道会計	差引残額	1,277,712円
△天引金井簡易水道会計	歳入	179,500円
△天引金井簡易水道会計	歳出	179,500円
△天引金井簡易水道会計	差引残額	0円

### 昭和34年度町税収入及住民負担の状況

税目	調定額	収入済額	収入率	一人当り負担額	一世帯当り負担額	備考
町民税	4,626,450	4,539,742	98.13%	304	1,696	
固定資産税	15,197,050	14,787,900	97.31%	991	5,524	
軽自動車税	847,500	823,710	97.19%	55	308	
電気ガス税	1,634,184	1,634,184	100.00%	110	610	
たばこ消費税	3,010,470	3,010,470	100.00%	202	1,125	
その他の諸税	474,052	301,221	63.54%	20	113	
合計	25,789,706	25,097,227	97.31%	1,682	9,376	

### 群馬県知事に 神田 坤六氏 当選

さる七月二十七日行なわれた群馬県知事選挙で神田坤六氏が当選、すでに就任しています。選挙の結果、甘楽町における各候補者の得票数は次のとおり。

角田 俊平治	一、一七一
神田 坤六	一、八三四
肥後 亨	一、〇〇〇
小田 俊与	一、〇〇三

### 群馬県知事選挙の 区別投票率表

順位	区名	有権者数	投票者数	投票率
1	第1区	463	437	94.38%
2	第10区	378	354	93.65%
3	第5区	236	219	92.79%
4	第9区	332	307	92.46%
5	第8区	59	54	91.52%
6	第2区	556	495	89.02%
7	第6区	381	337	88.45%
8	第28区	216	189	87.50%
9	第19区	214	185	86.45%
10	第18区	198	171	86.36%
11	第12区	285	246	86.32%
12	第3区	326	281	86.19%
13	第24区	303	259	85.48%
14	第15区	285	243	85.26%
15	第25区	432	366	84.72%
16	第7区	610	513	84.09%
17	第23区	312	262	84.97%
18	第20区	265	221	83.40%
19	第4区	480	399	83.12%
20	第26区	428	348	81.31%
21	第16区	125	101	80.80%
22	第21区	165	133	80.61%
23	第27区	201	160	79.60%
24	第22区	359	285	79.39%
25	第11区	458	355	77.51%
26	第17区	275	212	77.09%
27	第14区	88	63	71.59%
28	第13区	98	69	70.41%
合計		8,528	7,264	85.18%

最高は一区 投票率九四・三八%

七月二十七日行なわれた知事選挙は最初から低調が伝えられ、甘楽町にも、その様子がみられ

れましました。そのため、町では広報によつて選挙の重要性を知らせたり、投票者にくじで賞品を出したり、また、投票率の優秀な区を表彰することを決めました。結果は非常に好評で、投票率八五・一八%という県下でも二位、千円、三位五百円です。

一位 第一区 (区長 松浦 要)  
 二位 第二区 (区長 新井金一)  
 三位 第五区 (区長 田村知道)

なり、督促状を出す時期の納入率を昨年と比較してみますと、次のとおりです。

かつこ内は前年  
 △一期分 八六% (七九%)  
 △二期分 九〇% (八七%)